

～「イノベーション都市・横浜」の実現に向けて～

## 横浜・関内エリアにおける『ベンチャー企業成長支援拠点』の 運営事業者の公募を開始します！

横浜市は、市内に研究者・技術者、起業家、学生などの人材が集まっている強みを活かし、人材交流やビジネス創出などにより、社会課題に対応する次世代産業を生み出していく「イノベーション都市・横浜」の実現を図るべく取組を進めています。

**YOKOHAMA  
INNOVATORS**

この度、イノベーションの新たな担い手となるベンチャー企業を国内外から呼び込み、成長を支援する「ベンチャー企業成長支援業務」の新規実施に向け、運営事業者の公募を行います。

当事業では、市内をはじめ、国内外の企業・団体等と連携した本市独自の成長支援プログラムなどを提供するとともに、秋には関内エリアに支援拠点を開設します。

### 1 公募概要

#### (1) 主な業務内容

ベンチャー企業等の成長に資する「3～6か月でビジネスプランを磨き上げるトレーニングセンター」としての役割を中心に、市内企業等と連携しながら、多様なサポートを実施します。

##### ア ベンチャー企業成長支援プログラム等の実施

市内をはじめ、国内外の企業・団体・人材の協力を得て、実証実験、試作、マーケティング、メンタリングなどを行い、ベンチャー企業の成長を促す「成長支援プログラム」等を実施します。

##### イ イノベーションの創出に向けた交流イベントの実施

ベンチャー企業の成長やそれを支える支援者、企業の新規事業担当者などイノベーションに関わる多くの人材が交流するイベントを日常的に実施します。

##### ウ 支援状況や市内のイノベーション情報の発信

プログラムの実施状況や市内におけるイノベーションに関するイベント、取組、事業者などの情報をホームページやSNS等の各種媒体で発信します。

→ 本取組を実施する場として、「ベンチャー企業成長支援拠点」を関内周辺エリアに設置することとし、場所も含めて提案していただきます。

#### (2) 事業期間

令和元年度から令和4年3月31日までの3か年とします。

なお、委託契約は単年度ごとに締結します。

#### (3) 選定方法

公募型プロポーザル方式

#### (4) スケジュール（予定）

- 公募開始 : 令和元年5月16日（木）  
公募説明会 : 令和元年5月22日（水）、5月27日（月） ※「2 公募説明会」参照  
提案書締切 : 令和元年6月21日（金）  
事業者の決定・着手 : 令和元年7月上旬  
※支援拠点の開設は、令和元年10月31日までに行います。

## 2 公募説明会

応募を検討される事業者の方を対象に、以下のとおり説明会を開催します（各回とも同一内容）。参加を希望される場合は、以下「3 公募の詳細について」に記載の URL よりお申込みください。（応募にあたり、説明会への参加は必須ではありません。）

### (1) 第1回

- 日時 : 令和元年5月22日（水）11時～12時  
場所 : 公益財団法人 横浜企業経営支援財団  
横浜メディア・ビジネスセンター 7階会議室（中区太田町2丁目23番地）

### (2) 第2回

- 日時 : 令和元年5月27日（月）15時30分～16時30分  
場所 : 公益財団法人 横浜企業経営支援財団  
横浜メディア・ビジネスセンター 7階会議室（中区太田町2丁目23番地）

## 3 公募の詳細について

公募の詳細及び公募書類一式については、下記URLから入手いただけます。

【URL】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2019/itaku/keizai/venture-shien.html>

※応募者への空き物件の紹介等に御協力いただける不動産業者様、建物オーナー様等を協力事業者様として募集します（上記サイト内に関連情報を掲載します。）。

ベンチャー企業成長拠点のイメージ（横浜市経済局 予算概要から抜粋）



# 「イノベーション都市・横浜」宣言について

## ＜横浜中心部イノベーションエリアとしての将来像＞

### みなとみらいエリア

研究開発拠点が続々と立地  
エンジニア、新規事業担当者など  
イノベーション人材が集結



### 関内エリア

海や歴史が感じられる独自の  
魅力をもつビジネスエリア  
(ベンチャー進出の土壌)





掲載企業は、過去10年程度～  
今後予定の主な立地企業  
(本社・R&D、ベンチャー企業等)

今後の立地計画【関内】（施設名、開業予定）	
現市庁舎街区開発	公募中
関東学院大学	2022年4月
横浜市 ベンチャー企業成長拠点	2019年度中

今後の立地計画【みなとみらい】（施設名、竣工・開業予定）			
資生堂グローバルイノベーションセンター	2019年4月	村田製作所みなとみらいイノベーションセンター	2020年9月
京急グループ本社ビル	2019年6月	鹿島建設・住友生命・三井住友海上 賃貸オフィスビル (仮称)横濱ゲートタワープロジェクト	2021年3月
京セラ みなとみらいサーチセンター (仮称)	2019年6月	J R横濱タワー	2020年3月
コーエーテクモゲームス新社	2020年1月	L GグローバルR&Dセンター	2021年7月
L GグローバルR&Dセンター	2021年7月	神奈川大学 みなとみらいキャンパス	2021年4月
清水建設 賃貸オフィスビル	2020年2月		
横浜グランゲート GRANGATE			

(参考) サラリーマンイノベーターの集い



### \* 『イノベーション都市・横浜』宣言

平成31年1月、関内において、起業家、企業のエンジニア、新規事業担当者などのイノベーション人材250人が集まり『横浜イノベーターまつり』が開催されました。

このイベントで林市長は、市内企業や大学等との連携により、街ぐるみで人材交流やビジネス創出などに取り組む『イノベーション都市・横浜』を宣言しました。

今後、ベンチャー企業成長拠点をハブとしながら、起業家同士の交流イベントの開催、イノベーション情報の発信などを進めていきます。



お問合せ先  
経済局新産業創造課長 高木 秀昭 Tel 045-671-3913